

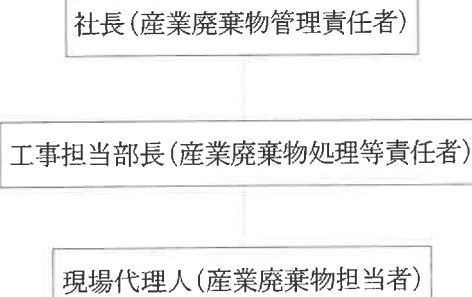
(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和5年6月1日	
岩手県知事	
達増拓也 殿	
提出者	
住所 岩手県下閉伊郡岩泉町門字中瀬51番地8	
氏名 ONOSHIN 株式会社	
代表取締役 小野友寛 印	
電話番号 0194-25-5157	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	ONOSHIN 株式会社
事業場の所在地	下閉伊郡岩泉町門字中瀬51番地8
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請工事完工高 1,824 百万円 (前年度実績)
③ 従業員数	90 名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<div>▪ 廃プラスチック類 → 中間処理委託</div> <div>▪ 紙くず → 中間処理委託</div> <div>▪ 木くず類 → 中間処理委託</div> <div>▪ 金属くず → 中間処理委託</div> <div>▪ 繊維くず → 中間処理委託</div> <div>▪ 無機汚泥 → 中間処理委託</div> <div>▪ アスファルト殻、コンクリート殻 → 中間処理委託</div> <div>▪ ガラス・陶磁器くず → 中間処理委託</div> <div>▪ 混合廃棄物、その他がれき類 → 中間処理委託</div>

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現 状	【前年度(令和3年度)実績】 別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	排 出 量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
	○ 木くず 自然乾燥により木内部の水分量の低減を行って排出量の削減を図った。				
② 計 画	【目標】 別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	排 出 量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
	○ 木くず 前年度同様、可能な限り木内部の水分量の低減を行って排出量の削減を図る。				

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現 状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ○ 木くず 木質系混合物は根や幹と枝葉に粗選別を行い、受入先の条件により分別し、埋立処分量の削減を行った。
② 計 画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ○ 木くず 前年度同様、木質系混合物は根や幹と枝葉に粗選別を行い、受入先の条件により分別し、埋立処分量の削減を図る。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現 状	【前年度(令和3年度)実績】 別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら再利用は行っていない。				
② 計 画	【目標】 別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も自ら再生利用する予定はない。				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現 状	【前年度(令和3年度)実績】 別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t	t	t
(これまでに実施した取組) —					
③ 計 画	【目標】 別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組) —					

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現 状	【前年度(令和3年度)実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
	—				
② 計 画	【目標】 別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
	—				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現 状	【前年度(令和3年度)実績】 別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	全 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組) ○ 処理を行った廃棄物 中間処理委託を行っている。				
② 計 画	【目標】 別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	全 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組) ○ 処理対象廃棄物 → 今後とも再生利用業者への中間処理委託を行う。				
※事務処理欄					

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: 全体)

上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

①	7,494	t
	6,370	

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧ t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した量

④ t

自ら中間処理
した後の残さ

⑥ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 7,494
6,370 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理に
より減量した量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩ 7,494
6,370 t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ t

項目	実績値	
①排出量	7,494 6,370	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0 0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 0	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 0	t
⑩全処理委託量	7,494 6,370	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	7,494 6,370	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 0	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 0	t

⑩のうち優良認
定処理業者へ
の処理委託量

⑪ t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: コンクリートガラ)

有償物量

上段:前年度実績値

下段:今年度目標値

不要物等発生量

排 出 量

①	4,255.65	t
	3,617.30	

自 ら 直 接
再 生 利 用 し た 量

② _____ t

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧ _____ t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ _____ t

自ら中間処理した量

④ _____ t

自ら中間処理
した後の残さ

⑥ _____ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ _____ t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量⑫ 4,255.65
3,617.30 t⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ _____ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ _____ t

自ら中間処理に
より減量した量

⑦ _____ t

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量⑩ 4,255.65
3,617.30 t⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ _____ t

⑩のうち優良認
定処理業者へ
の処理委託量

⑪ _____ t

項 目	実績値	
①排出量	4,255.65	t
	3,617.30	
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	4,255.65	t
	3,617.30	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	4,255.65	t
	3,617.30	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: アスファルトコンクリートガラ)

有償物量

上段: 前年度実績値

下段: 今年度目標値

不要物等発生量

排 出 量

①	2,990.13	t
	2,541.61	t

自 ら 直 接
再 生 利 用 し た 量

② t

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧ t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した量

④ t

自 ら 中 間 処 理
し た 後 の 残 さ

⑥ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量⑫ 2,990.13 t
2,541.61⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

④のうち熱回収
を行 っ た 量

⑤ t

自 ら 中 間 処 理 に
よ り 減 量 し た 量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量⑩ 2,990.13 t
2,541.61⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ t

⑩のうち優良認
定 処 理 業 者 へ
の 処 理 委 託 量

⑪ t

項 目	実績値	
①排出量	2,990.13	t
	2,541.61	t
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	2,990.13	t
	2,541.61	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	2,990.13	t
	2,541.61	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: その他がれき類)

有償物量

上段: 前年度実績値

下段: 今年度目標値

不要物等発生量

排 出 量

①	2.82	t
	2.40	

自 ら 直 接
再 生 利 用 した 量

②		t
---	--	---

自 ら 中 間 処 理 した
後 再 生 利 用 した 量

⑧		t
---	--	---

自 ら 直 接 埋 立 処 分 又 は
海 洋 投 入 処 分 した 量

③		t
---	--	---

自 ら 中 間 処 理 した 量

④		t
---	--	---

自 ら 中 間 処 理
し た 後 の 残 さ

⑥		t
---	--	---

自 ら 中 間 処 理 した 後
自 ら 埋 立 処 分 又 は
海 洋 投 入 処 分 した 量

⑨		t
---	--	---

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	2.82	t
	2.40	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬		t
---	--	---

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭		t
---	--	---

④のうち熱回収
を 行 っ た 量

⑤		t
---	--	---

自 ら 中 間 処 理 に
よ り 減 量 した 量

⑦		t
---	--	---

直 接 及 び 自 ら
中 間 処 理 した 後
の 委 託 処 理 量

⑩	2.82	t
	2.40	

⑩のうち優良認
定 処 理 業 者 へ
の 処 理 委 託 量

⑪		t
---	--	---

項 目	実績値	
①排出量	2.82	t
	2.40	
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	2.82	t
	2.40	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	2.82	t
	2.40	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず)

有償物量

上段: 前年度実績値

下段: 今年度目標値

不変物等発生量

排 出 量

①	2.59	t
	2.20	

自 ら 直 接
再 生 利 用 し た 量

② t

自 ら 中 間 処 理 し た
後 再 生 利 用 し た 量

⑧ t

自 ら 直 接 埋 立 処 分 又 は
海 洋 投 入 処 分 し た 量

③ t

自 ら 中 間 処 理 し た 量

④ t

自 ら 中 間 処 理
し た 後 の 残 さ

⑥ t

自 ら 中 間 処 理 し た 後
自 ら 埋 立 処 分 又 は
海 洋 投 入 処 分 し た 量

⑨ t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量⑫ 2.59
2.20 t⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ t

項 目	実績値	
①排出量	2.59	t
	2.20	
②+⑧自 ら 再 生 利 用 を 行 っ た 量		t
⑤自 ら 熱 回 収 を 行 っ た 量		t
⑦自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 し た 量		t
③+⑨自 ら 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 を 行 っ た 量		t
⑩全処理委託量	2.59	t
	2.20	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	2.59	t
	2.20	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

④のうち熱回収
を 行 っ た 量

⑤ t

自 ら 中 間 処 理 に
よ り 減 量 し た 量

⑦ t

直 接 及 び 自 ら
中 間 処 理 し た 後
の 委 託 処 理 量⑩ 2.59
2.20 t⑩のうち優良認
定 処 理 業 者 へ
の 処 理 委 託 量

⑪ t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

有償物量

上段: 前年度実績値

下段: 今年度目標値

不要物等発生量

排出量

①	36.48	t
	31.01	

自ら直接
再生利用した量② t自ら中間処理した
後再生利用した量⑧ t自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量③ t

自ら中間処理した量

④ t自ら中間処理
した後の残さ⑥ t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量⑨ t⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	36.48	t
	31.01	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量⑬ t④のうち熱回収
を行った量⑤ t自ら中間処理に
より減量した量⑦ t直接及び自ら
中間処理した後
の委託処理量

⑩	36.48	t
	31.01	

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量⑭ t⑩のうち優良認
定処理業者へ
の処理委託量⑪ t

項目	実績値	
①排出量	36.48	t
	31.01	
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	36.48	t
	31.01	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	36.48	t
	31.01	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

有償物量

上段: 前年度実績値

下段: 今年度目標値

不要物等発生量

排出量

①	24.86	t
	21.13	t

自ら直接
再生利用した量

②		t
---	--	---

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧		t
---	--	---

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③		t
---	--	---

自ら中間処理した量

④		t
---	--	---

自ら中間処理
した後の残さ

⑥		t
---	--	---

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨		t
---	--	---

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	24.86	t
	21.13	t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬		t
---	--	---

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭		t
---	--	---

項目	実績値	
①排出量	24.86	t
	21.13	t
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	24.86	t
	21.13	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	24.86	t
	21.13	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

④のうち熱回収
を行った量

⑤		t
---	--	---

自ら中間処理に
より減量した量

⑦		t
---	--	---

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩	24.86	t
	21.13	t

⑩のうち優良認
定処理業者へ
の処理委託量

⑪		t
---	--	---

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

有償物量

上段: 前年度実績値

下段: 今年度目標値

不要物等発生量

排 出 量

①	1.46	t
	1.24	

自 ら 直 接
再 生 利 用 し た 量

② t

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧ t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した量

④ t

自 ら 中 間 処 理
し た 後 の 残 さ

⑥ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量⑫ 1.46
1.24 t⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

④のうち熱回収
を行 っ た 量

⑤ t

自 ら 中 間 処 理 に
よ り 減 量 し た 量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後
の委託処理量⑩ 1.46
1.24 t⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ t

⑩のうち優良認
定 処 理 業 者 へ
の 処 理 委 託 量

⑪ t

項 目	実績値	
①排出量	1.46	t
	1.24	
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	1.46	t
	1.24	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.46	t
	1.24	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: 木くず)

有償物量

上段:前年度実績値

下段:今年度目標値

不要物等発生量

排出量

①	175.44	t
	149.12	

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧ t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した量

④ t

自ら中間処理
した後の残さ

⑥ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量⑫ 175.44 t
149.12⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理に
より減量した量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後
の委託処理量⑩ 175.44 t
149.12⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ t

⑩のうち優良認
定処理業者へ
の処理委託量

⑪ t

項 目	実績値	
①排出量	175.44	t
	149.12	
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	175.44	t
	149.12	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	175.44	t
	149.12	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

有償物量

上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

不要物等発生量

排 出 量

①	0.32	t
	0.27	

自 ら 直 接
再 生 利 用 し た 量

②		t
---	--	---

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧		t
---	--	---

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③		t
---	--	---

自ら中間処理した量

④		t
---	--	---

自 ら 中 間 処 理
し た 後 の 残 さ

⑥		t
---	--	---

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨		t
---	--	---

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	0.32	t
	0.27	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬		t
---	--	---

④のうち熱回収
を行 っ た 量

⑤		t
---	--	---

自 ら 中 間 処 理
に よ り 減 量 し た 量

⑦		t
---	--	---

直接及び自ら
中間処理した後
の委託処理量

⑩	0.32	t
	0.27	

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭		t
---	--	---

⑩のうち優良認
定処 理 業 者 へ
の 処 理 委 託 量

⑪		t
---	--	---

項 目	実績値	
①排出量	0.32	t
	0.27	
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	0.32	t
	0.27	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.32	t
	0.27	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: 無機汚泥)

有償物量

上段: 前年度実績値

下段: 今年度目標値

不要物等発生量

排出量

①	0.72	t
	0.61	

自ら直接
再生利用した量

②		t
---	--	---

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧		t
---	--	---

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③		t
---	--	---

自ら中間処理した量

④		t
---	--	---

自ら中間処理
した後の残さ

⑥		t
---	--	---

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨		t
---	--	---

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	0.72	t
	0.61	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬		t
---	--	---

④のうち熱回収
を行った量

⑤		t
---	--	---

自ら中間処理に
より減量した量

⑦		t
---	--	---

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩	0.72	t
	0.61	

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭		t
---	--	---

⑩のうち優良認
定処理業者へ
の処理委託量

⑪		t
---	--	---

項 目	実績値	
①排出量	0.72	t
	0.61	
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	0.72	t
	0.61	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.72	t
	0.61	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

令和5年度 産業廃棄物処理計画書

(産業廃棄物の種類: 混合廃棄物)

有償物量

上段: 前年度実績値

下段: 今年度目標値

不要物等発生量

排出量

①	3.09	t
	2.63	

自ら直接
再生利用した量

②		t
---	--	---

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧		t
---	--	---

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③		t
---	--	---

自ら中間処理した量

④		t
---	--	---

自ら中間処理
した後の残さ

⑥		t
---	--	---

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨		t
---	--	---

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	3.09	t
	2.63	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬		t
---	--	---

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭		t
---	--	---

項目	実績値	
①排出量	3.09	t
	2.63	
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	3.09	t
	2.63	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量	3.09	t
	2.63	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

④のうち熱回収
を行った量

⑤		t
---	--	---

自ら中間処理に
より減量した量

⑦		t
---	--	---

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩	3.09	t
	2.63	

⑩のうち優良認
定処理業者へ
の処理委託量

⑪		t
---	--	---

令和 5 年度 産業廃棄物処理計画目標値

令和4年度実績値からの削減率 15 %

(单位: t)

[illegible]

令和4年度 産業廃棄物管理票交付等状況報告書

(単位：t)

区分	事業場の名称	産業廃棄物の種類														合 計	
		コンクリート殻		アスファルトコン 殻	そ の 他 がれき類	ガラス・陶 磁 器 くず	廃プラスチック類		金属くず	紙くず	木くず		繊 維 くず	無機汚泥	混合物		
		(無筋)	(有筋)				廃塩化ビ ニル管以	廃塩化 ビニル管			(枝葉・根)	(解体材)			(安定型のみ)		(管理型含む)
砂 防	下町の沢(2)筋 舞の子地区砂防堰堤工事			0.07	0.46		3.65				6.01	0.98			0.26	11.43	
砂 防	下中野の沢(2)筋 大牛内地区砂防堰堤工事										117.15					117.15	
砂 防	大沢筋ほか大沢地区砂防堰堤(その2)工事						1.39									1.39	
溪流保全	国境の沢(4)筋 国境地区溪流保全工(その2)工事						0.85									0.85	
二級河川	二級河川安家川筋河川災害復旧その2工事	91.79	1,356.73	1,000.12												2,448.64	
二級河川	二級河川小本川筋穴沢地区河川災害復旧工事	1,218.20		5.79			25.40		22.10	0.25		3.03				1,274.77	
二級河川	二級河川小本川筋褓野地区河川災害対策工事	11.30	455.92	1,134.21							10.26					1,611.69	
二級河川	二級河川小本川筋褓綿地区河川災害復旧工事	750.09	192.34	36.88		1.36	0.26	0.05		0.12		4.35			1.45	986.90	
二級河川	二級河川小本川筋尼額地区河川災害復旧工事	32.69	61.14	194.29												288.12	
橋梁補修	か長者橋ほか橋梁補修工事	35.46		16.92			0.30		2.76					0.72		56.16	
舗装補修	上地区ほか舗装補修ほか工事			568.22												568.22	
橋 梁	町道唐地線橋梁上部工工事						0.97								1.19	2.16	
橋梁補修	小川橋橋梁補修工事	49.99		33.63	2.36		0.29									86.27	
解 体	旧岩泉宿舎建物解体撤去その他工事					1.23	2.09	1.23		1.09		33.66	0.32		0.19	39.81	
計	14 件	2,189.52	2,066.13	2,990.13	2.82	2.59	35.20	1.28	24.86	1.46	133.42	42.02	0.32	0.72	3.09	7,493.56	
	改め		4,255.65	2,990.13	2.82	2.59		36.48	24.86	1.46		175.44	0.32	0.72	3.09	7,493.56	